



2/8

働きやすい職場づくりを推進

～男女共同参画推進事業者表彰を受賞～

▶有働理事長（右端）らは県庁で行われた表彰式に出席しました。



医療法人有働病院が、男女共同参画に積極的に取り組む事業者として表彰されました。女性の勤続年数が全国平均より長く、子育て・介護をしながら働ける、社員が休みを取得しやすい職場環境づくりを進めているなど、男女ともに働きやすい職場づくりに取り組んでいる点が評価され受賞となりました。有働理事長は、「ごく普通の取り組みをしてきたつもりです。患者やその家族を見守る職員自身が、心も体も健康であるべきだと考えています」と話しました。

2/13

笑顔あふれる 素敵なお縁

～四山神社春季例大祭 こくんぞさん～

▶2月のこくんぞさんは市内外に香の訪れを告げてくれます。



四山神社でこくんぞさんは行われました。境内には「福銭」である5円玉を求めて、多くの参拝客が押し寄せました。5円玉は「ご縁」に通じ、商売繁盛・家庭円満・縁結びなどのご利益があるとされ、お礼参りのときには倍額以上を添えて返すよう伝えられています。増永から訪れた田嶋さんは、「ことしもみんなが健康で幸せに一年を過ごせるよう、前の福銭を返してまた新たに頂きます」と微笑みました。また、境内にある舞台では、地元小中学生による神楽の奉納もありました。

ハイ！ スクール通信

High School communication

- 市内高校通信 -

Vol.1



岱志高校、有明高校、荒尾支援学校の市内3つの高校の取り組みや学生たちの様子などをお届けします。地元高校の新たな魅力の発見につながるかも!?

岱志高校を紹介します

岱志高校は、荒尾高校と南関高校が再編・統合され、平成27年に開校した新しい高校です。岱志高校には、目標や夢の叶え方に合わせて選べる4つのタイプの普通科クラスがあります。全日制には、一人一人の能力を最大限に伸ばすことができる普通科・普通科体育コース・普通科美術工芸コースがあります。定時制には、単位制を取り入れ、働きながら学べる普通科があります。また、部活動では、過去10回の全国大会出場（荒尾高校時代を含む）を誇るラグビー部、県高校美術展で3年連続最優秀賞を受賞している美術部、国内外で研究成果を発表している理科部が活躍しています。岱志高校は、地域に根ざし、21世紀を生き抜く人材の育成を目指します。



2/25

遊園地内のコースを走り抜ける

～クロスカントリーカーニバル～

▶ジェットコースターなど遊員のそばを多くの出場者が力走しました。



荒尾クロスカントリーカーニバルをグリーンランド遊園地で開催し、県内外から親子連れや小中高生など約400人が参加しました。この大会では遊園地内にコースが設定され、出場者は遊具に囲まれたコースを力強い足取りで駆け抜けました。14の種目それぞれで懸命に走る出場者の姿に、沿道からは来園者などが声援を送りました。また、昨年の全九州高校駅伝で4位に入賞した有明高校陸上部女子が招待選手として参加し、大会を盛り上げました。



1・2・3・4_グリーンランド遊園地内のコースを力走する出場者。あいにくの天気でしたが、生き生きとした表情で走る姿が印象的でした。5_ぜんざいで冷えた体を温めました。6_表彰式

2/17

認知症について理解を深めた一日

～大規模認知症コホート研究中間報告会～

▶研究は平成28年度から10年間の計画で実施されています。



文化センターで「荒尾市高齢者大規模認知症コホート研究中間報告会～あなたの健康が荒尾の未来を創る～」が熊本大学の主催で開催されました。この研究は全国8カ所、計1万人の高齢者の協力で進められていて、本市は実施地域の一つです。当日は研究報告と火の国あんしん受診手帳が紹介され、愛媛大学大学院教授谷向知さんが、「あなたにとって、認知症予防とは？地域とは？」との題で講演。800人を越える参加者が耳を傾け、認知症への理解を深めました。

3/11

花を育てることの楽しさを学ぶ

～花と緑の寄せ植え講習会～

▶寄せ植えしたプランターは市内各小学校に配布しました。



花と緑の寄せ植え講習会を文化センターで開催しました。講師の安武龍蔵さんの分かりやすく丁寧な講習を、約100人が受講。「種まきからつくる園芸の楽しみ♪」と題した講演会に続き、8種類の花を30基のプランターに寄せ植えました。参加者は、「花を種から育てることの楽しさや楽しさを知ったので、庭で試してみたいですね」と話しました。講習会終了後には、軍手とペチュニアが参加者にプレゼントされました。